

松阪市 文化センターのあり方市民討議会 アンケート結果一覧

平成27年11月21日開催

アンケート回収状況		
参加者数	回収枚数	回収率
45人	40人	89%

Q1：性別・ご年齢などについて教えてください。

お住まい

松阪市内					三重県内	その他	無回答
本庁管内	嬉野管内	三雲管内	飯南管内	飯高管内			
24人	4人	2人	2人	1人	0人	1人 (奈良県)	6人

年代

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～	無回答
0人	1人	4人	3人	15人	10人	7人	0人

性別

男性	女性	無回答
24人	12人	4人

職業

学生	会社員	自営業	公務員	議会関係	その他	無回答
1人	3人	4人	13人	5人	12人	7人



Q2-1：文化センターの利用状況について

クラギ文化ホール

月に数回利用している	年に数回利用している	過去に利用したことがある	利用したことがない	その他	無回答
0人	24人	11人	4人	0人	1人

農業屋コミュニティ文化センター

月に数回利用している	年に数回利用している	過去に利用したことがある	利用したことがない	その他	無回答
0人	22人	11人	7人	0人	0人

嬉野ふるさと会館

月に数回利用している	年に数回利用している	過去に利用したことがある	利用したことがない	その他	無回答
0人	7人	18人	14人	0人	1人

飯南産業文化センター

月に数回利用している	年に数回利用している	過去に利用したことがある	利用したことがない	その他	無回答
0人	2人	15人	20人	0人	3人

Q2-2：Q2-1利用者で、そのような目的で文化センターを利用されましたか。（複数回答有）

主催者	出演者	観客	その他
13人	8人	32人	2人 (集会、行事)

Q3：文化センターのあり方市民討議会のことを、どのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

広報まつさか	ホームページ	テレビ	新聞	チラシ	その他
11人	9人	0人	2人	11人	13人

Q4：今回、文化センターを対象に討議会を開催したことについてどう感じましたか。

意義がある	意義がない	どちらでもない	無回答
32人	1人	4人	3人

◎理由

意義がある

- 市民に松阪市の状況が分かるようになった。
- 市民として文化センターの現状を知ることは大切。
- 現状の課題を認識できる機会となったのではないかな。
- 仕分け＝縮小・廃止への道というイメージがある。
- 公共施設を行政任せにしていること、利用者がただ利用する側であり続けること。その関係を変化させるべきだと感じました。
- 参加者は市の財産を自分のこととして考えられるようになれると思います。また、新しい考え方やアイデアを聞くことができて良かったです。
- 改修等ちょうど曲がり角に来ていると思うから。
- 社会環境の変化への対応のため。
- ビジョン、あるべき姿の合意が必要。
- 良い意見がたくさん出た。これを踏まえて運営を考えていくのであれば意義がある。
- 松阪の文化をどう維持、継続していくために色々負担があることを議論できた。
- 公開とすることで市民に危機感を持っていただく機会となる。このような取組を地道に続けてFMに対する市民の合意を得ていくしかない。
- 建物があることは維持管理経費が必要となり、予算計上等から検討の場として必要である。

意義がない

- 地元の方々がどう使用していくか前向きに考える。

どちらでもない

- 市民討議会というには、内容、テーマが絞り切れず、論点があっちこっち、内容的に残念。
- 施設を減らせばよいだけ。1つにすべき。

Q5：文化センターの管理運営、維持保全には経費がかかります。今後、限られた財源の中で住民サービスの向上を図るためには、施設の有効活用や維持管理コストの縮減など、公共施設マネジメント（公共施設の適正化）に取り組む必要があると思いますか。

必要だと思う	どちらかという必要だと思う	あまり必要でない	必要ない	なんとも言えない	無回答
32人	0人	1人	0人	2人	5人

◎理由

必要だと思う

- 地域住民が負担してでも利用するであろう。
- 利用方法について改革する必要がある。業者を入れなくても利用できる体制、運営のボランティア団体を作るべき。
- 将来への財政面への不安、人口減少、市民ニーズの変化などを見据え整理していく必要がある。
- 財源不足による借金が増える。
- 施設利用の競合はあるが、出来る限り安価に活用させる手当も必要。
- 財政が赤字であれば借金を減らす工夫が絶対必要。収支を均衡させることが大切である。
- 税金を使っている施設なら当然のこと。
- 財源がどんどん減っていくのだから、今から考えていかなければならない。
- 経費、財政が厳しいという点だけで切り捨てないで欲しい。松阪の文化を大事に育てたい。文化センターは、やり次第で収益を得られる可能性はあると思う。
- 公共施設マネジメントにより維持管理コストの縮減が最重要。コミセン、1つに絞るべき。
- 事業ごとにスポンサーを付けたり管理を委託するなど、行政の直営を止めていく方が良いのではないか。
- 教育カリキュラムの中で、だんだん文化、芸術に関する授業が少なくなる中で、このような施設が必要だと思います。
- 将来世代の負担の減少をしていくため。

どちらとも言えない

- 文化振興にはお金が掛かる。

Q6：文化センターの施設数について見直す必要があると思いますか。（複数回答有）

必要だと思う（25人）				必要ない
減らす（18人）				
クラギ文化ホール	農業屋コミュニティ文化センター	嬉野ふるさと会館	飯南産業文化センター	増やす
3人	2人	7人	10人	2人
				9人

Q7：文化センターの管理運営について見直す必要があると思いますか。（複数回答有）

必要だと思う（35人）				必要ない
民間事業者などに委託する	地域住民の協力を得る	使用料、減免基準の見直し	その他	
25人	9人	13人	4人	1人

◎理由

その他

- 使いやすい運用方法を考えていただきたい。
- 職員が建物の管理を仕事としている状況から利用者を増やす営業的な活動をする必要があると感じました。
- 早急に指定管理者制度を導入すべき。
- 文化に精通している人（民間人）をスタッフとして採用する。

Q8：文化センターの自主事業について見直す必要があると思いますか。（複数回答有）

必要だと思う（34人）				必要ない
事業数を減らす	事業数を増やす	事業内容を見直す	その他	
4人	12人	24人	4人	1人

◎理由

その他

- いつも立派なポスターを作っている割にPRが下手。
- 魅力的な事業を考えて欲しい。
- 自主的に運営するスタイルを変化させた方が良いと思います。
- 意識

Q9：その他、ご意見・ご感想を自由にお書きください。

◎理由

- 質疑応答の時間を設けるべき。会場から無制限に意見が出て、議論が収拾しない。
- 市民の特徴として人に気を使う人が多く、意見を言う人に気を使い、言わない人をスルーしがち。多数の意見をまとめるのは不可能であり、リーダーシップをとれる人が強く打ち出し、反対者を説得するのも大事。
- 「クラギ」「農業屋」は止めるべき。はっきりと「松阪市文化センター」と銘打つべき、他市の方から松阪には文化センターや市民センターはないのかと言われた。
- 大きすぎるのが問題なのでは。
- 市民ディベーターを特に設ける必要があったのか。一般参加者の半分以上は、演劇、音楽、踊り等の関係者。日頃から良く利用されているだけに強い想いを持ってみえる。それに比べて行政側はまず、削減、委託ありきの様で、自らの努力で何とかしようという熱さを感じない。安易に数を減らすのには反対。
- 文化センターの自主事業というのがあることを知らなかった。
- 施設マネジメントを進めるには施設を壊していかないといけない。
- 幅広い年齢層や多くの意見を得るためにも市民アンケートを活用するなど意見をまとめた方がより良いと思う。
- 一般の市民の参加が少ないと感じた。市民にも分かりやすい言葉で、意見を言い易いような質問を事前に投げかけておくなどハードルを低くする工夫もお願いしたい。
- 営利運営できるような事業を多くすることは出来ないのでしょうか。
- 安定に継続できるように職員は長く配置するのが望ましい。育成するためにも今後は必要である。
- 自主事業は旧市内の2施設に集約し、指定管理者制度を導入。嬉野、飯南については時間をかけて将来的に廃止。それまでは、シルバー人材センター等に管理を委託し正規職員は置かない。住民協議会に任せ、自主財源を得るのも良いかも。
- 若年層（児童・生徒等）の利用（学校等）は免除とすべき。
- 使いやすさを考えれば活用できる施設になる。不要との論議はなくなると思う。使いにくい制約となっている。
- 大ホール、中ホールではなく、100～300名程度の小ホールが地区内にあれば稼働率は高く増収につながると思う。
- 教育委員会と共催で事業すると会場費は減免されるが、その代わり入場料を500円以上取ることは市民文化の向上面に問題がある。有料ということで市民参加が望めない。文化団体の育成にはそれなりの投資が必要ではないか。連合団体で開催については、全部減免にすべきではないか。（無料開放が前提である）
- 活用の前に情報（現状）発信が大切。特にホームページが貧弱。イベント周知のアップが遅い。